

成績評価における客観的な指標の算出方法等について

第一工業大学

◎成績評価制度「G P A」について

※年度で取得した成績評価が大きな意味を持つ。次年度の奨学生（学業、スポーツなど）に係る免除対象者の選考にも影響する。

学生が履修した科目の成績評価に対して定められたG P（Grade Point）を与え、下記計算式により算出した数値（小数点第3位を四捨五入）をG P Aとし、そのG P Aを学習に対する一つの指標として提示するもの。学生は、自らの単位取得状況と同時に比較可能な「平均的な点数」（G P A）により、自己の勉学の現状を把握することができる。これにより、学生は定められた履修制限のもとで、シラバスに基づいた計画的な履修を行うなど、履修登録を自ら管理する。

さらに、自らの学習成果がどのレベルに位置するのかを把握することにより、更なる勉学意欲の向上が期待できる。

（G P Aは、個人配付の成績通知書にも記載する。キャンパスプランの学生カルテからも閲覧できる。）

G P 及びG P Aの算出

【成績等の表示及び成績評価基準】

区分	評価		評価点	G P	評価内容
	記号	成績評価			
合 格	S	秀	90～100点	4.0	特に優れた成績
	A	優	80～89点	3.0	優れた成績
	B	良	70～79点	2.0	良好と認められた成績
	C	可	60～69点	1.0	合格と認められる成績
不合格	D	不可	59点以下	0.0	合格と認められる成績に達していない

G P A算出方式

$4.0 \times S + 3.0 \times A + 2.0 \times B + 1.0 \times C$ の修得単位数

総履修登録単位数（「D」の単位数を含む。）

※学則別表第2 履修規程 第4章 受講（学生便覧にも掲載している。）

（履修登録）

第13条 学生は、履修しようとする科目について、当該学期の履修登録期間内に、所定の方法による履修登録を行わなければならない。

2 学生が、年間に履修登録できる科目の総単位数は48単位を上限とする。ただし、当該年度の前年度のG P Aに基づき、次の単位数を上限とすることができる。

- G P Aが3.5以上の者 60単位
- G P Aが3.0以上3.5未満の者 55単位
- G P Aが2.5以上3.0未満の者 50単位

3 前項に定める上限単位数には、他学科科目、教職に関する専門科目（学科の専門選択科目として取り扱う科目を除く。）及び別に指定する科目の単位は、含まれない。